

## 平成30年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月11日

上場会社名 UUM株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3990 URL <https://www.uuum.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 鎌田 和樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 渡辺 崇 TEL 03 (5414) 7258  
 四半期報告書提出予定日 平成30年1月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成30年5月期第2四半期の連結業績（平成29年6月1日～平成29年11月30日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
30年5月期第2四半期	4,873	—	258	—	247	—	159	—
29年5月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

（注）包括利益 30年5月期第2四半期 159百万円（—％） 29年5月期第2四半期 100百万円（—％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年5月期第2四半期	27.11	24.32
29年5月期第2四半期	—	—

（注）平成29年5月期第3四半期より連結財務諸表を作成しているため、平成29年5月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率は記載しておりません。

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
30年5月期第2四半期	3,170	1,559	49.2
29年5月期	2,184	684	31.3

（参考）自己資本 30年5月期第2四半期 1,559百万円 29年5月期 684百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年5月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年5月期の連結業績予想（平成29年6月1日～平成30年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	8,979	28.6	400	11.6	381	8.9	259	0.8	43.82

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年5月期2Q	6,079,500株	29年5月期	5,700,000株
② 期末自己株式数	30年5月期2Q	一株	29年5月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年5月期2Q	5,880,179株	29年5月期2Q	5,700,000株

(注) 当社は、平成29年5月24日付で普通株式1株につき40株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本決算に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

四半期決算補足説明資料は2018年1月11日（木）に当社ホームページ（<https://www.uuum.co.jp/ir>）に掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益の改善、設備投資の持ち直し、雇用・所得環境の改善等により、緩やかな回復基調が続いております。一方、海外においても北朝鮮情勢をめぐる地政学リスクはあるものの、米国や新興国を中心に全体としては緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループは、クリエイターサポートサービスを主たるサービスとして展開しておりますが、国内の端末別インターネット利用状況を見ると、スマートフォンの保有率が平成28年末で56.8%と前年より3.7%増加するなど（総務省2016年「通信利用動向調査」）、スマートフォンの普及や通信インフラの発達に伴い、これまで以上に動画の視聴機会が増えております。

このような事業環境のもと、新たなクリエイターの獲得や育成、クリエイターを活用したプロモーションビジネスの拡大など、事業基盤の強化に努めるとともに、チャンネル運営、イベント、グッズといった新規事業の更なる拡大にも注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間において、売上高4,873,260千円、営業利益258,821千円、経常利益247,752千円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は159,413千円となりました。

なお、当社グループは動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、セグメント毎の記載はしておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産は、3,170,861千円となり、前事業年度末に比べ986,441千円増加いたしました。

流動資産は2,824,603千円となり、前事業年度末に比べ979,910千円増加いたしました。この主な内訳は、現金及び預金が632,931千円、売掛金が331,237千円増加したことによるものであります。

固定資産は346,257千円となり、前事業年度末に比べ6,530千円増加いたしました。この主な内訳は、有形固定資産が12,025千円増加し、投資その他の資産が5,392千円減少したことによるものであります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、1,611,547千円となり、前事業年度末に比べ111,290千円増加いたしました。この主な内訳は、買掛金が200,288千円増加し、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が131,406千円減少し、賞与引当金が51,777千円増加したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、1,559,314千円となり、前事業年度末に比べ875,150千円増加いたしました。これは増資により資本金及び資本準備金がそれぞれ357,868千円増加し、四半期純利益159,413千円を計上したことによるものであります。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前事業年度末に比べ632,931千円増加し、1,512,461千円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とその要因は以下の通りであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において営業活動により獲得した資金は、96,534千円となりました。これは主に、税引前当期純利益247,752千円の計上、仕入債務の増加200,288千円等があった一方で、売上債権の増加331,237千円等があったことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において投資活動により支出した資金は、47,934千円となりました。これは主に、本社オフィス備品および撮影用機材購入による、有形固定資産の取得による支出44,238千円等によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において財務活動により獲得した資金は、584,331千円となりました。これは、株式発行による収入715,737千円、長期借入金の返済による支出131,406千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間は順調な立ち上がりであったものの、先行きに関する様々な不確定要素をふまえ、平成29年8月30日に公表した予想を据え置いております。今後予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	879,530	1,512,461
売掛金	670,475	1,001,713
商品	2,712	9,263
仕掛品	7,086	85,064
貯蔵品	3,820	3,089
その他	281,067	213,011
流動資産合計	1,844,692	2,824,603
固定資産		
有形固定資産	105,769	117,794
無形固定資産	489	387
投資その他の資産	233,468	228,075
固定資産合計	339,726	346,257
資産合計	2,184,419	3,170,861
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	539,562	739,850
1年内返済予定の長期借入金	262,812	210,303
未払法人税等	130,381	114,534
賞与引当金	—	51,777
その他	405,287	411,765
流動負債合計	1,338,043	1,528,231
固定負債		
長期借入金	162,213	83,316
固定負債合計	162,213	83,316
負債合計	1,500,256	1,611,547
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	281,000	638,868
資本剰余金	250,000	607,868
利益剰余金	153,163	312,577
株主資本合計	684,163	1,559,314
純資産合計	684,163	1,559,314
負債純資産合計	2,184,419	3,170,861

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
売上高	4,873,260
売上原価	3,401,701
売上総利益	1,471,559
販売費及び一般管理費	1,212,738
営業利益	258,821
営業外収益	
受取利息	9
還付加算金	939
その他	38
営業外収益合計	988
営業外費用	
支払利息	1,216
株式公開費用	9,613
その他	1,227
営業外費用合計	12,057
経常利益	247,752
税金等調整前四半期純利益	247,752
法人税、住民税及び事業税	100,955
法人税等調整額	△12,616
法人税等合計	88,338
四半期純利益	159,413
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,413

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
四半期純利益	159,413
四半期包括利益	159,413
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	159,413
非支配株主に係る四半期包括利益	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年6月1日 至平成29年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	247,752
減価償却費	22,084
受取利息	△9
支払利息	1,216
売上債権の増減額 (△は増加)	△331,237
商品の増減額 (△は増加)	△6,550
仕掛品の増減額 (△は増加)	△77,978
貯蔵品の増減額 (△は増加)	731
仕入債務の増減額 (△は減少)	200,288
賞与引当金の増減額 (△は減少)	51,777
その他	111,537
小計	219,610
利息の受取額	9
利息の支払額	△1,182
法人税等の支払額	△121,903
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>96,534</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△44,238
有形固定資産の売却による収入	208
敷金及び保証金の差入による支出	△4,291
敷金及び保証金の回収による収入	560
その他	△172
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,934
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
長期借入金の返済による支出	△131,406
株式の発行による収入	715,737
財務活動によるキャッシュ・フロー	584,331
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	632,931
現金及び現金同等物の期首残高	879,530
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,512,461

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年8月30日に東京証券取引所マザーズ市場に上場いたしました。上場にあたり、平成29年8月29日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行302,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ284,786千円増加しております。

また、平成29年9月26日を払込期日とするオーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当増資による新株式発行77,500株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ73,082千円増加しております。

この結果、当第2四半期会計期間末において資本金は638,868千円、資本準備金は607,868千円になっております。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

当社は動画コンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。